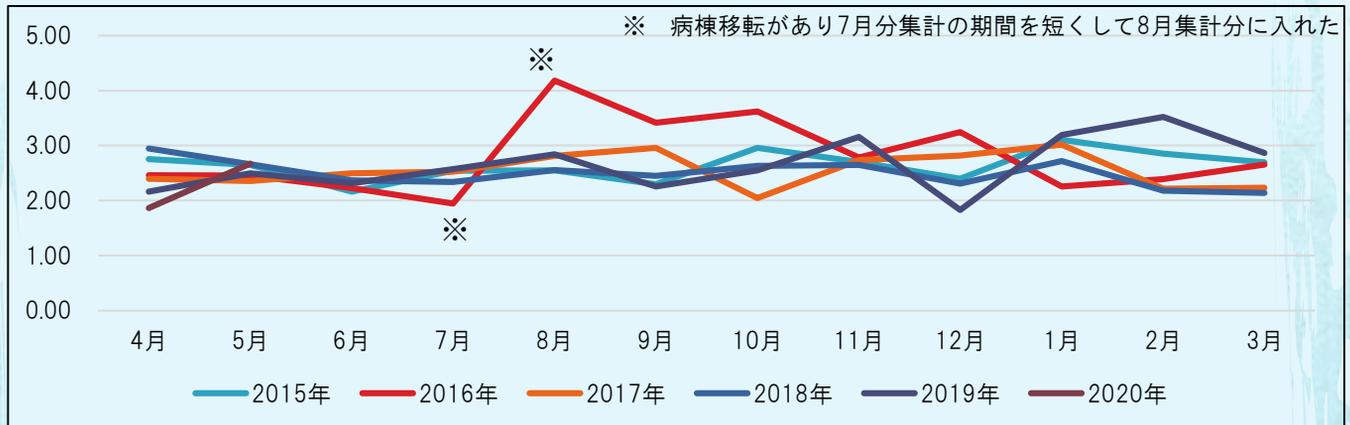


転倒転落防止情報33

当院における転倒転落発生率(第2報)

1.2015年～2020年 転倒転落発生率(外来除く) 算定式: (転倒転落発生件数÷在院患者延べ人数) × 1000 (%)



	平均発生率 (%)
2015年度	2.64
2016年度	2.80
2017年度	2.55
2018年度	2.49
2019年度	2.65

転倒・転落の全例報告ありがとうございます。 

転倒転落の発生率は、ここ5年間変化はありませんでした。 

- 転倒転落防止対策が有効であったと考えています。
- 直近の2年間は、負傷件数が減少しています。負傷件数の減少は、安全管理室が目指す方向性と一致しています。

転倒転落防止対策がしっかりと取り組まれている現状から、
《転倒転落を減少させることを目指すのではなく負傷件数を減らすこと》
 が目標です!!

2.転倒転落によるレベル3b以上の負傷件数および発生率(%)

